



昨年の国府宮はだか祭り

■ 12月定例会

一般会計補正予算、請願	.....	P 2
質疑・一般質問 (13人)	.....	P 3 ~ P 9
賛否表	.....	P 9
議決結果	.....	P 10

■ 常任委員会行政視察報告	.....	P 11
---------------	-------	------

■ 傍聴者数、3月定例会開催予定	.....	P 12
------------------	-------	------



©稲沢市 いなッピー

## 12月定例会開催

12月定例会は12月4日から23日までの20日間の会期で行われました。

市長からは、条例関係議案18件、法定議決議案4件、予算関係議案8件が提出されました。

提出された議案について、総務・文教厚生・経済建設の各常任委員会を開催し、審査しました。

また、13人の議員が市政全般に対する質疑・一般質問を行いました。（主な発言及び答弁は3ページから9ページに掲載しています。）

そして、各委員会での審査結果について委員長報告を行いました。議案について賛成、反対の討論をそれぞれ1名ずつの議員が行い、採決の結果、すべての議案を原案どおり可決しました。（賛否表は9ページ、議決結果は10ページに記載しています。）

## 一般会計補正予算

一般会計補正予算（第5号）は、2億7594万2千円の増額となり、歳出の主な内容は次のとおりです。

### ○総務費

マイナンバーカード発行促進経費 111万円

### ○民生費

稲沢東第2児童クラブ整備事業費 749万円

施設型給付費広域入所負担金の増額 440万円

子育てのための施設等利用給付費負担金の増額 1094万円

### ○土木費

修繕料（道路橋りょう費）の増額 1500万円

### ○教育費

修繕料（学校管理費）の増額 1120万円

東京2020オリンピック聖火リレー事業費 468万円

※万円未満切り捨て

## 請願

次の請願について審議した結果、いずれも不採択としました。

**請願第5号** 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願

**請願第6号** 治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める意見書提出の請願

**請願第7号** 住民の願いにそったコミュニティバスの運行を求める請願



会議録や本会議の映像をご覧くださいいただけます。

稲沢市議会本会議の内容は、会議録として作成し、市立図書館や各地区市民センター内の図書室に配布し、皆さんに読んでいただくようにしています。

この議会だよりに掲載している令和元年12月定例会の一般質問等の会議録は、2月中旬に配布できる予定です。



また、会議録、本会議録画像は、市のホームページからもご覧いただけるようになっていきます。是非、ご覧ください。



市民の声の見える化と  
市民サービス一元化について



近藤治夫議員

**Q** 市民や区長の意見要望はどのように市に届き、対応しているのか。

**A** 個人では、電話、来庁、メール、意見箱等の方法がある。区長からは、地域の要望等を陳情書にまとめ提出されている。市民めぐるについては、対応を各担当課が行い、回答が必要な場合、秘書広報課から回答文書を送付している。

市民と情報共有しているが、市の今後の方向性は。

**A** 公表・開示するためには、一定の基準を設け、今後は市のホームページで閲覧できるように掲載していきたい。

**Q** 相続・介護など専門性が高く、複数の手続きが必要な場合、一括で行う総合相談窓口の設置はできないか。

**A** 庁舎の構造的な問題で総合相談窓口は設置されていない。平成30年10月からフロアマナージャーを配置し、各種申請書の記入補助や案内をしている。また、届出ごとに必要な手続きをまとめた「お知らせ票」を作成し対応している。

市民課窓口の様子



市民課窓口の様子

**Q** 大阪市は、原則意見要望を全件公表「カルテ化」し、氷見市では、要望公開システムを導入、市の考え方を

環境センター火災事故の  
再発防止について



岡野次男議員

**Q** 令和元年5月16日に発生した環境センター火災について、現在の調査状況と原因は。

**A** 金属プレス機のセンサーの誤作動により設備全体が停止し、発熱したベッドのコイル等の細長い金属が搬送コンベヤ上に留まったため、周囲の可燃性のごみに引火したと推測される。

スプレー缶、電池等の発火性危険物の除去や、ベッド等の解体を現在手作業で行っている。早期発見・早期消化対策を復旧工事に対応している。設備では、搬送コンベヤのベルトを難燃性に変更し、消火ノズルと熱画像監視装置、監視カメラを増設する。システムでは、万一事故が起きてもコンベヤを稼働させごみの集約後に消火を行うとともに、火災警報器を移設し24時間監視体制を構築する。

また、広報等により市民へごみ分別の啓発を行い、企業やPTA、イベントでの周知、各種団体へ出前講座の働きかけを行う。



手作業による危険物の分別

**Q** 復旧工事に約18億円を投じる結果となった。この先も不適切な分別で火災事故が発生する危険性がある。危険物のごみ処理内に混入した場合、発火を防ぐことはできない。火災リスクを低減させるためには、排出・収集・受入・処理の全ての段階で対策が必要である。本市の火災対策は。

不燃ごみに混入するライター、

避難行動要支援者への対策・  
取り組みについて



黒田哲生議員

**Q** 災害時に自ら避難することが困難な、避難行動要支援者の対象となる人は。

**A** 身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定、精神障害者手帳1級の方、介護保険要介護3以上の方、75歳以上の高齢者のみの世帯の方、65歳以上の一人暮らしで市に登録されている方を対象としている。

支援関係者に名簿情報提供するには本人の同意が必要であるため、毎年、対象者に同意書を郵送し周知するとともに同意のうえで名簿を整備している。

**Q** 同意書の返答率と名簿の活用は。

**A** 今年度、名簿に登録された避難行動要支援者数1万517人に対し、約63・9%の6724人から同意を得ている。同意を得られた要支援者の名簿は、警察、消防、社会福祉協議会に提供しており、要望があれば、民生委員、区長、自主防災会長にも渡している。

**Q** 名簿の作成や周知の方法は。各所管課のシステムから対象データを避難行動支援システムに取り込み、一括で名簿管理をしている。避難



「放課後児童クラブの  
施設と運用」について



富田和音議員

**Q** いくつかの児童クラブを見学したが、建物の床がとも堅く、小学1、2年生が長時間過ごすには、ふさわしくないと感じたが、どう考えているか。

**A** 子どもが安心して快適に利用できるよう、必要な環境整備の対応を考えたい。

っては切実な問題である。児童クラブに入れるようにする考えはないか。

**A** 条例にある対象児童については、児童福祉法の規定と国の放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準に準じているため改正予定はないが、現在は、自営業の方が自宅でお子さんを見ることができない場合は、事情を聞いたうえで、児童クラブを利用していただいている。今後も、保護者説明会を開くなどして、利用方法を周知し、個別の事情にもできる限り配慮を行うなど、適切な事業運営に努めていく。

**Q** 自営業者は子どもが預けられないと拒否された親がいる。自営業でも家にいるとは限らないため、面倒をみるのができない家庭にと



放課後児童クラブの様子

## 水害に対する備えについて



平野洋子議員

**Q** 気象変動の影響によりこれまでの想定以上の台風や、大雨になることがあるが、

水害時の避難先として提携をしている企業や施設はあるか。また、今後の予定は。

**A** 現在、協定を締結している

のは、「夢コーポレーション株式会社 夢屋祖父江店」「独立行政法人 水資源機構木曾川用水総合管理所」「ユニー株式会社 リーフウォーク稲沢店」の3社で、今後もできる限り協定締結先を増やしていく。

**Q** 平成27年の水防法改正に伴い、雨量想定を「数十年に一度」から「千年に一度」

の規模に拡大し、令和2年度末までに洪水ハザードマップの見直しが求められているが、いつ頃公表予定か。

**A** 想定最大規模の洪水浸水想定区域図について、国管理

河川の本曾川、庄内川は平成28年12月に、県管理河川の五条川、青木川は平成30年に公表しており、日光川、福田川、領内川については、令和元年8月に各河川管理者が公表している。また、愛知県は、9月に日光川流域の浸水予想図を令和元年に公表している。市としては、これらの資料を基に、洪水浸水の想定を最大規模に見直した洪水ハザードマップの更新作業を令和2年度に実施し、年度内に公表したいと考えている。



## 定住促進に向けた本市のPR力について



杉山太希議員

**Q** 人口減少という課題に対し、定住促進のPRを行う必要

があると考えますが、最も力を入れていく取り組みは。

**A** 課題の一つに「名古屋圏に

おける本市の認知度不足」があるため、本市の存在を知っていただく取り組みを最重要視している。その中でも、シティプロモーション特設サイトの運用に注力しており、定住促進に向けた情報発信のプラットフォームとして活用したい。

**Q** 情報の発信力において、

広告に投じる予算は重要であるが、これまでの事業費は。

**A** シティプロモーション事業

に関する当初予算額は、昨年度は600万円、今年度は200万円である。昨年度は事業初年度のため『稲沢市シティプロモーション

戦略』の策定、特設WEB

サイトの開設を実施している。今年度は、特設サイトのコンテンツの拡充及び特設サイトへのアクセス誘導のためのWEB広告費が主な事業内容である。

**Q**

広告展開は費用を投じても実施すべきと考えるが市長の考えは。

**A**

都市計画や住宅政策と並み合わせ、PRの費用対効果が最大限に発揮されるタイミングで実施すべきと考えている。現在のところは、認知度向上に向け、ホームページのコンテンツ拡充を中心にPRに努めたい。



シティプロモーション特設サイト



不登校の小中学生の現状と  
取り組みについて



北村太郎議員

**Q** 市内小中学校の不登校児童生徒数の状況は。

**A** 小学校は、平成29年度が43名、30年度が55名。中学校は平成29年度が159名、30年度が173名。平成30年度の不登校出現率は、小学校が0・74%、中学校が4・85%である。

**Q** 障がいや家庭環境が原因で不登校になることも考えられるが、学校や市の対応は。

**A** 欠席が続く場合、学校としては、教師が家庭訪問や電話連絡をし、詳しい状況を把握するように努めている。また、定期的に対策委員会や職員会議等を開き、児童生徒の情報を複数の教師で共有している。不登校の原因を取り除き、状況が改善するよう働きかけることを基本的な考えとし、本人の

様子・保護者の考えに応じた対応策を話し合い、家庭とのつながりを大切に、組織的に対応を進めている。市としては、学校へ通うことができない児童生徒を支援する適応支援教室「明日花」、ホームフレンド派遣事業、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員の活用を紹介している。

**Q** 義務教育後のサポートは。

**A** 義務教育終了後の15歳から39歳までの就労したい方や、その家族を対象として適性診断や各種講座、協力会社の職場体験や就職相談、メンタル相談などを実施しているNPO法人と連携し、サポートしている。



「高校卒業まで医療費無料化」  
を求めることについて



曾我部博隆議員

**Q** 少子化に歯止めをかけるため、多くの自治体で子ども医療費の無料化を拡大している。病気になったとき、安心して医療機関にかかることができるよう、高校卒業まで医療費を無料にするべきだが、市の負担はどれくらいになるか。

**A** 本市においては、平成27年4月診療分から中学卒業までの医療費無料化を実施している。高校卒業までの医療費を無料化すると、入院が900万円、通院が1億600万円、合計で1億1500万円の一般財源が必要になると見込まれる。

愛知県内でも10自治体が高校卒業まで助成を行っている。さらに、名古屋市、愛西市、東海市など、高校卒業まで医療費に助成されている自治体が相次いでいる。本市でも無料化するべきだと思うがどうか。

**A** 子育てを取り巻く環境はこの市町村でも大きな問題になっている。現在、来年度予算の作成中であり、引き続き子育て・教育の施策を進めていく。



**Q** 厚生労働省の調査では平成30年4月1日現在、高校卒業まで医療費を無料にしている自治体は3割を超えている。

美濃路稲葉宿本陣跡ひろばの整備の在り方について



野々部尚昭議員

**Q** 稲葉・小沢地区住民が集える公園用地を確保するため、私は議会で旧保健所跡地を県から取得してほしいと提案してきた。その後、市はその土地を取得するに至った。しかし、現在は敷地内に倉庫建設が始まった。地区住民や美濃路散策に訪れる方もこのような倉庫建設を望んではいない。

**Q** 本町通りの旧中電ビルの活用について、稲沢市は国交省のサウンディングに参加した。結果的には民間事業者による有効活用の妙案はなかった。

**A** 私は当初の予定通り、ビルを解体し、来年度解体予定の北側の資材置き場と一体整備して、地区住民のための街区公園にしてほしいと提案するが、いかがか。

**A** 建物解体の是非とともに、その後の活用について慎重に結論を出す。

**A** 大規模な設計変更は困難であるが、倉庫の空間の一部を地域の方が気軽に利用していただけるよう進めていく。



整備中の美濃路稲葉宿本陣跡ひろば

市民病院の取り組みについて



津田敏樹議員

**Q** 平成30年12月議会の一般質問で救急患者の受入体制を強化するとあったが、効果は。

**Q** 4月に新設された老年内科について、患者の受入状況はどのようか。

**A** 平成30年春頃より平日日中の救急車の受入れを断らないという方針のもと、受入率は97・4%となった。平成30年度の受入件数は8317件で、前年度比14・9%と大幅に増え、今年度も10月末現在4891件で7・7%増となった。

**A** 令和元年10月までの外来延べ患者数は1472人、入院延べ患者数は1554人で一日あたり7・3人である。認知症への市民の関心は非常に高く、6月と10月に開催した「健康教室」は会場に入りきらないほど多くの参加者が集まった。受診の要望も多くあり予約が取りにくい状況のため、常勤医師の増員に向けて努力する。

**A** レスパイトは「休息・息抜き」のことで、介護者の事情により一時的に在宅介護が困難になったときに、短期間の入院を利用するもの。本年4月に開始し、10月までの患者数は19人である。



稲沢市民病院

訪問入浴サービスについて



志智 央議員

**Q** 本市で利用できる障がい者支援の中の訪問入浴サービスについて、利用者の方や利用者を支える方々から「使いにくい」という話を聞いている。入浴は体をきれいにするだけでなく、健康を保つためにも大きな意味がある。また、入浴は難しい動作の連続になるため、障がいのある方が自宅で自立して生活したり、中途障がいの方が病院から自宅へ退院されたりする時のハードルになりやすい。入浴の曜日融通が利かないことや、同性のスタッフに入浴介助をしてほしいけれど希望が叶わない時もあるといった利用者の困りごとに対して、改善できないか。

**A** 訪問入浴サービスの利用日、利用者の希望どおりに

ならないことがあったり、男性1人女性2人を基本としている訪問するスタッフが、まれに都合がつかず男性2人女性1人でサービスを行ったことがあったりしたと聞いている。今後は、入浴の曜日について事前に打合せを行うことや、訪問するスタッフについても性別に対する配慮をすることを、契約書の中の仕様書に細かく条件として記載し、守るべき項目として明確にすることにより、このサービスをよりよいものにしていきたい。



小中学校のエアコン設置について



朽本敏子議員

**Q** 中学校についてはエアコン設置が完了しているが、小学校は、11月と1月に設置完了と聞いている。予定通りなのか。

**A** 当初発注した9校は11月に設置が完了し、12月から供用開始している。その他14校は、1月に完了し2月から使用可能となる。

**Q** 夏の冷房、冬の暖房はどのように稼働しているか。温度の基準はあるのか。

**A** 「稲沢市立小中学校空調設備エアコン運用指針」を定め、夏の冷房は原則28度、冬の暖房は原則19度の設定温度となっている。

**Q** 温度だけで決めることなく、各教室の状況によって臨機応変に対応してほしい。また、普通教室のエアコン

設置は完了するが、特別教室はどうか。

**A** 平和中学校はすべての特別教室にエアコンを設置している。その他の小中学校は、コンピューター室と図書室に設置している。

**Q** 特別教室の中でも特に音楽教室は、3階・4階にあり、階が上がるほど温度が上がる。特にブラスバンド部は、冷房のない音楽教室で、楽譜が飛ぶので窓を開けるとも出来ず、過酷な環境と聞いている。設置すべきではないか。

**A** 特別教室の中で、優先順位を定めて整備していく。





市街化調整区域の住宅建築の緩和と  
住居系市街地の形成について



木全信明議員

**Q** 市街化調整区域に住宅等を建築する許可基準の緩和する措置は、地域が限定される人口対策の契機に繋がるか疑問である。その見解は。

**A** 調整区域での許可要件を追加するもので、基準に従った運用の必要性があるため、多くの地域で取り組むことができない。

**Q** 基準要件に「下水道処理区域であること」の項目がある。地域を不平等に規定しており、課題や問題の発生を危惧する。設定理由は。

**A** 県の許可基準の運用や県条例に準じる必要があり、下水道処理区域の要件を除くと調整区域のほぼ全域が指定となり、市街化区域との区分の意義が損なわれるため、一定の基準を示し、区域の限定は不可欠と考える。

**Q** 一部特定区域の許可制度による規制緩和で新たな住居系市街地の形成ができるか。

**A** 市街化調整区域での条例や地区計画による居住促進を集約、国府宮駅周辺再整備での市街化区域拡大と、スปีド感を持って一つでも多く形にする。

**Q** 調整区域での住宅建築の緩和と新たな住居系市街地の形成で、前向きな見解は。

**A** 住宅立地条件の緩和策に積極的に取り組む気概はある。都市計画の理想を高く掲げ市民が将来もずっと暮らし続けるまち、暮らしの場として憧れるまちの実現に向け、努力していく。



賛 否 表

議員名 議案番号	杉山太希	平野賀洋子	北村太郎	黒田哲生	近藤治夫	津田敏樹	服部礼美香	大津丈敏	加藤孝秋	岡野次男	富田和音	志智央	木全信明	東野靖道	吉川隆之	木村喜信	網倉信太郎	長屋宗正	服部勝実	出口勝二	六鹿順二	朽本敏子	遠藤俊明	星野俊次	曾我部博隆	野々部尚昭	
議案第77号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第79号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第89号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第92号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第94号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第95号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第98号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第99号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第100号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
請願第5号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	●
請願第6号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●
請願第7号	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	●

※ 全員が賛成した議案は記載を省略しています。 (○は賛成、●は反対)  
※ 六鹿順二議員は議長のため採決には加わりません。

# 1 2 月 定 例 会 議 決 結 果

議案番号	件 名	議決結果	
議案第 76号	稲沢市適応支援教室の設置及び管理に関する条例の制定について	全員賛成	可決
議案第 77号	稲沢市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 78号	稲沢市職員の給与に関する条例及び稲沢市フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 79号	稲沢市特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 80号	稲沢市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 81号	稲沢市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 82号	稲沢市立児童厚生施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 83号	稲沢市立子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 84号	稲沢市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 85号	稲沢市歴史公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 86号	稲沢市公衆便所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 87号	稲沢市祖父江霊園事業基金条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 88号	稲沢市都市計画法に基づく開発行為等の許可の基準に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 89号	稲沢市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 90号	稲沢市排水設備指定工事店条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 91号	稲沢市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	全員賛成	可決
議案第 92号	稲沢市病院企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例について	賛成多数	可決
議案第 93号	稲沢市祖父江霊園事業特別会計設置に関する条例を廃止する条例について	全員賛成	可決
議案第 94号	新市建設計画の変更について	賛成多数	可決
議案第 95号	稲沢市公の施設における指定管理者の指定について	賛成多数	可決
議案第 96号	稲沢市道路線の廃止について	全員賛成	可決
議案第 97号	稲沢市道路線の認定について	全員賛成	可決
議案第 98号	令和元年度稲沢市一般会計補正予算（第5号）	賛成多数	可決
議案第 99号	令和元年度稲沢市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	賛成多数	可決
議案第 100号	令和元年度稲沢市介護保険特別会計補正予算（第3号）	賛成多数	可決
議案第 101号	令和元年度稲沢市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全員賛成	可決
議案第 102号	令和元年度尾張都市計画事業稲沢西土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第 103号	令和元年度稲沢市水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第 104号	令和元年度稲沢市公共下水道事業会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決
議案第 105号	令和元年度稲沢市集落排水事業会計補正予算（第1号）	全員賛成	可決

(報告)

報告第 16号	専決処分の報告について
---------	-------------

(請願)

請願第 5号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願	賛成少数	不採択
請願第 6号	治安維持法犠牲者に国家賠償法の制定を求める意見書提出の請願	賛成少数	不採択
請願第 7号	住民の願いにそったコミュニティバスの運行を求める請願	賛成少数	不採択

## 総務委員会

日程 11月7日～11月8日

視察先・視察項目

### 兵庫県神戸市

- ・ 災害シミュレーション「ダイレクトロード」と地域防災について

### 大阪府高石市

- ・ 共同利用型自治体クラウド事業について



高石市役所にて

## 文教厚生委員会

日程 11月5日～11月6日

視察先・視察項目

### 大阪府池田市

- ・ 発達支援システム推進事業について

### 大阪府富田林市

- ・ 歴史的建造物の保存、活用の取り組みについて



富田林市役所にて

## 経済建設委員会

日程 11月5日～11月6日

視察先・視察項目

### 奈良県大和郡山市

- ・ 地域資源を活用した観光行政の取り組みについて

### 京都府長岡京市

- ・ 阪急長岡天神駅周辺整備事業について



郡山城天守台の現地視察



# 傍聴者数(平成31年3月～令和元年12月)

(単位:人)

年	3月定例会	4月臨時会	6月定例会	9月定例会	10月臨時会	12月定例会	合計
H31、R1	115	0	66	41	5	125	352
H30(参考)	73	0	31	67	-	81	252

編集／広報広聴委員会

## 傍聴にお越しく下さい ～どなたでも傍聴できます～

- ◇ 本会議や委員会は、条例の制定や改廃、予算など市民の皆さんの生活に関連する事案が審議されており、市議会の活動や市政の方針を知ることができます。どなたでも傍聴できますので、是非お越しく下さい。
- ◇ 会議当日、受付にて名前の記入をしていただきます。
- ◇ 本会議の傍聴の定員は50名、委員会の傍聴は先着順で3名程度です。



飲食、喫煙、写真撮影はできません。また、私語や談笑など議事の妨げとなる行為はご遠慮ください。

発行／稲沢市議会

### ◎ 聴覚に障がいのある方が傍聴の際に、手話通訳がご利用できます。

※7日前までに福祉課でお手続きをお願いいたします。

### ◎ 車いす利用者の方の議場における傍聴が可能です。

※ご利用の方は前日までに議会事務局にご連絡ください。



スロープを設置します。

地球環境保護のため、再生紙を使用しています。

### 議会事務局

電話(直通)  
(0587)  
32-1459

FAX  
(0587)  
32-1124

※日程は変更する場合がありますので、詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

26日(水)	開会
2日(月)	質疑・一般質問
4日(水)	質疑・一般質問
5日(木)	質疑・一般質問
6日(金)	質疑・一般質問予備日
16日(月)	総務委員会
17日(火)	文教厚生委員会
18日(水)	経済建設委員会
23日(月)	委員会予備日
24日(火)	委員会予備日
25日(水)	議会運営委員会
26日(木)	閉会

### 3月定例会開催予定

本会議は、市役所3階の議場で午前9時30分から始まり、次回開催の3月定例会会期日程(案)をご案内します。

